

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	「高校生が小学生にロボットプログラミングを教えるルー型オリジナル体験学習“ロボメイツ”」、「尼崎市のプログラミング教育の地域連携・高大連携」、「工業版 STEAM 教育」～3つの取組～			
申請大学・高校等名	大学及び高校等名	尼崎市立尼崎双星高等学校		
	活動グループ名	商業学科課題研究、普通科情報科、電気情報科課題研究・宇宙科学研究会	参加学生等人数	241人
指導責任者名及び連絡先	学部・学科等名称	商業学科、普通科教科情報、電気情報科		
	責任者氏名	福井厚輔、猪飼涼介、櫻木嘉典	連絡先電話番号	
	E-mail			
協働する市民活動団体及び代表者名	団体名	株式会社エアグラウンド、園田学園女子大学授業サポーターグループ、株式会社ニューテック		
	代表者氏名	畠中裕介、堀田博史 山中俊介	連絡先電話番号	
	E-mail			
教育・研究活動目標	地域のつながりの希薄化が進む中、①地域を支えるネットワークの構築のため、②身近な地域でささえあいの意識を醸成するため「ロボメイツ」「プログラミング」「環境やエネルギー問題」等をテーマに地域住民が集う場づくりや多世代間交流の実践を通じて地域の活性化を目指す。			
活動内容及び実績、評価	<p>商業学科課題研究 「高校生が小学生にロボットプログラミングを教えるルー型オリジナル体験学習“ロボメイツ”」については、別紙参照。</p> <p>普通科情報科 「尼崎市のプログラミング教育の地域連携・高大連携」については、別紙参照。</p> <p>電気情報科課題研究・宇宙科学研究会 「工業版 STEAM 教育」について 8/8、8/9の2日間、尼崎ロケットキャンプを開催し、小中学生を対象にロケットの基礎とオリジナルモデルロケットの製作をおこなった。更に、製作したモデルロケットの飛行実験を通して、ロケットの形状と高度についての関係を学ぶ体験教室を実施した。市内の小中学生20名が参加し、本校生徒が指導する形で開催した。1日目は各自でロケットを作成し、2日目にそのロケットを打ち上げた。</p> <p>工業版 STEAM 教育では、双星高校、彩星工科高校、芦屋国際中等教育学校、甲陽学院の4校でロケット打ち上げ実験を2回(7/29、10/29)実施し、模擬人工衛星(自作)の運用テストを行った。また、1/16にはオンラインで成果発表会を実施し、他校の取り組みや科学的な内容について交流した。本校で取り組んだ生徒に満足度のアンケートを実施したところ、全員が満点の5を付けた。また、生徒たちの感想にはデータの分析力や段取り力が身に付いたという内容もあり、探求活動による問題解決手法の学習として成果があったと考えている。</p>			

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします